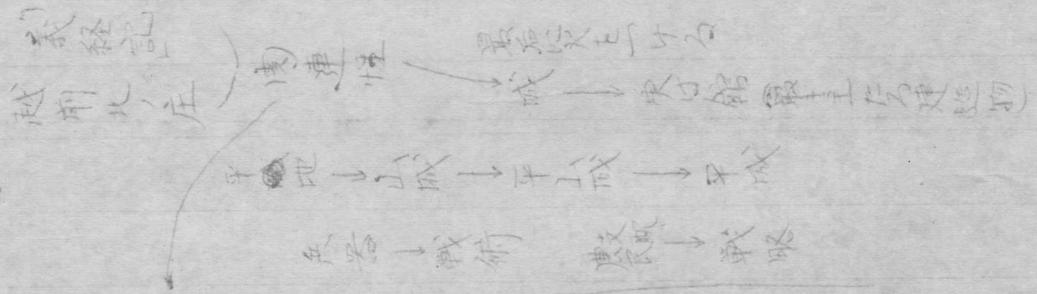


破風より見た名古屋城の位置 (父元)

わがサークルが数年前名古屋城について調べた時、右のような表題のもとに一文とものしつとした。一かして忙しさにひまけて下書以前のものもあつておいた。今回またまた成文として下書を紹介しようと思う。読むための材料でないので見苦しいが我慢して頂きたい。

。成→天守閣 (一般風調) 実と違ふ。成と言はる(時の成(守世的))

天守の起源



天守 ↓ 始めは在居えのみで中心の建築物、並置有利

戦術 戦略

。居住性

起源と肉連して

犬山城 最上階の妻

銀閣寺の庫裡の妻 (庫裡の説明)

。破風の起源

十鳥

入母屋 → 四喜 → 十鳥

唐破風

唐破風 → 犬山城表の望楼

破風

岡山城の説明

安土との関連

姫路城 大正城の30年後

重要生、天守群の説明

松江城見本

時代も考慮

大正城との類似城近代化

草頭定との関連

般岡寺、彦根城、姫路城

天守
城の形式化

彦根城 姫路城との基本形相違点

姫路にある形式上望楼式

さらに形式化

津山城 天守の形

島原城

津吹幸隆

(岡山城部資料館)